

令和7年度 阿見町立阿見中学校グランドデザイン

【本県の教育目標】
ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し 協力しあう心を育てる

本校の教育目標
**心豊かでやる気に満ちた
実力のある生徒を育てる**

【阿見町の教育方針基本理念】
「学びあい 支えあい
心を育む人づくり」
【阿見町の学校教育目標】
「生きる力を育む
教育の推進」



校訓 【勤勉 至誠 剛健】



- 目指す生徒像
- 1 自ら学び、自ら考える、意欲のある生徒
 - 2 心豊かで気品のある生徒
 - 3 礼儀正しく、親切で思いやりのある生徒
 - 4 郷土を愛し、自分に誇りをもつ生徒
 - 5 心身共に健康でたくましい生徒



【令和7年度スローガン】



SHINKAし続ける阿見中PRIDE
～誰もがSHINKAを実感できる学校～

経営の基盤となる学校観	
○ 学校はできなかったことができるようになる場所である。	
○ 生涯にわたって夢を追い続けられる資質や能力を育てることが中学校の責務である。	
経営の基盤となる教師観	
○ 一人一人の良さを見い出し、伸ばすことが教師の使命である。	【3つのSHINKA】(キーワード) 「進化」「深化」「真価」 Evolution Deepening Worth
○ 教師はどんな時も子供を後押しする立場にあらねばならない。	

組織目標	○ 授業改善を通して、自ら考え、判断し、表現する力を高める。 ○ 生徒主体の活動を活性化させ、自己有用感、自己肯定感を高める。
本年度の重点	○ 「あったかタイム」を取り入れた探究的な学びの充実 ○ 生徒の発想や意見を活かした自発的、自治的な活動の充実 ○ 思いやりの心を育み、望ましい人間関係の構築に努める

勤勉 (知育)	至誠 (徳育)	剛健 (体育)
自らの夢や目的の実現に向けて、主体的に学ぶ態度や能力を育成する。	自他を尊重し、全体のために力を発揮しようとする心情や態度を育成する。	生涯にわたって活力のある生活を営むための体力や自己管理能力を育成する。

具体的施策		
<ol style="list-style-type: none"> 1 阿見町の授業スタンダードの定着 <ul style="list-style-type: none"> ・「課題提示の工夫」 ・「身につけた学習内容の振り返り」 ・「適用練習時間の確保」 2 1人1台端末 (ICT) の効果的な活用等による探究的な学び、協働的な学びの充実 3 「あったかタイム」を取り入れた考え、議論する道徳等の校内研修を通じた授業力の向上 (相互授業参観) <p>【数値目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業の振り返りを自分の言葉で記録している生徒85%以上 (83.9) 2 授業がわかりやすいと感じている生徒92%以上 (91.0) 3 授業には自分の意見や考えをもって取り組んでいる生徒90%以上 (87.5) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒主体の創造的な活動を展開する。 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会や各種実行委員会、学年中央委員会における活動の充実 ・自治的・主体的な学校行事の推進 2 学校スローガンや生徒会スローガンを柱とした活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・「SHINKAし続ける阿見中プライド」「誰もがSHINKAを実感できる学校を」 3 一人一人を大切に学級経営・学年経営の充実 (絆と居場所づくり) <p>【数値目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生徒会や係の活動等に積極的に取り組んでいる生徒93%以上 (91.7) 2 阿見中の一員としての誇りをもって生活している生徒90%以上 (89.7) 3 学校は落ち着いた過ごしやすい環境になっていると回答した生徒88%以上 (86.8) 	<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒の思いを活かした、魅力ある体育的行事、部活動の充実に努める。 2 養護教諭やSC、SSW、不登校対策指導員等を有効に活用した相談体制の充実を図る。 3 健康・安全に関する教育の推進と実践 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒参加型の学習会、講演会の実施・感染症対策の徹底と日常化 ・交通安全指導、SNSによるトラブル防止のための指導等を通して、自他の命を大切に心の教育の充実 <p>【数値目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校や学年の行事にすすんで参加している生徒95%以上 (94.0) 2 悩みを相談できる教師がいる生徒90%以上 (87.8) 3 体力テスト(A+B)-(D+E) 48%以上 (60.77 - 12.86 = 47.91)

※ () 内は昨年度末の数値
☆働き方改革のさらなる進化 (時間外在校時間：月45時間以内 年間360時間以内の達成をめざす)